令和2年度用 中学校英語 移行措置の要点

 **1. 趣旨**

　　令和3年度から実施される新学習指導要領では，現行の指導要領では示されていない言語材料が新しく加えられています。これにより，令和2年度の中学1・2年生は，令和3年度で新教科書に移行したときに，言語材料の学年配当によっては，未習のまま学年が上がってしまう可能性があります。

　**【例】**令和3年度の新教科書で「現在完了進行形」が2年生に配当されている場合

令和**3**年度　中学3年生

令和**2**年度　中学2年生



「現在完了進行形」が

扱われていない

現行の教科書で学習

「現在完了進行形」は新教科書では2年生での配当のため，どこかで指導しないと

未習状態で卒業することになる

ので「現在

**進級**

このように，特定の言語材料が未習のまま進級し，学習する機会のないまま卒業してしまうことがないよう，令和2年度の中学1・2年生用の移行措置のための教材*Bridge*が文部科学省より発行されました。

　本資料は，令和2年度に*SUNSHINE ENGLISH COURSE*を使っておられる中学校1・2年生用の移行措置についての解説資料です。

　**●移行措置が必要な生徒**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | **令和2年度**（旧課程） | **令和3年度**（新課程） | **令和4年度**（新課程） |
| **3年生** | 移行措置の必要なし | **移行措置の必要あり** | **移行措置の必要あり** |
| **2年生** | **移行措置の必要あり** | **移行措置の必要あり**進級 | 移行措置の必要なし進級 |
| **1年生** | **移行措置の必要あり** | 移行措置の必要なし進級 | 移行措置の必要なし |

 **2.****新学習指導要領で加わった事項**※例文は学習指導要領解説に例示されたもの

**●感嘆文**（基本的なもの）

　（例）How interesting!　/　What a big tree!

**●主語**＋**動詞**＋**間接目的語**＋**that節**［**wh-節**］

　（例）I’ll show you that this is not true.　/　Can I tell her where you live?

**●主語**＋**動詞**＋**目的語**＋**補語**（**原形不定詞**）

　（例）Will you let me try?　/　I helped my father wash the car.

**●主語**＋**be動詞**＋**形容詞**＋**that節**

　（例）I’m sure that you like it.

**●現在完了進行形**

　（例）It has been raining since this morning.

**●仮定法**（基本的なもの）

　（例）If I were you, I would ask my best friend to help me.　/

I wish I knew my cat’s feelings.

 **3.　新事項の指導計画例**※英文は新教科書に掲載されているもの

上記「2. 新学習指導要領で加わった事項」で示した事項について，措置の例を示しました。

**●感嘆文**（基本的なもの）

**【令和2年度1年生（＝令和3年度2年生）への措置】**

・Howを使った感嘆文は，新*SUNSHINE*の2年で出るので，令和3年度に扱う。

 　 ☐ How terrible!（2年PROGRAM 2 Think 3）

・Whatを使った感嘆文は，新*SUNSHINE*の3年で出るので，（3年生になる）令和4年度に扱えばよいが，もっと早い時期に扱っておきたい場合は，文科省教材*Bridge*を使って措置する。

 　 ☐ What a helpful lion!（3年Further Reading 2（p.115））

**【令和2年度2年生（＝令和3年度3年生）への措置】**

・Howを使った感嘆文は，新*SUNSHINE*の3年の教科書には出ていない。よって，令和2年度に現行*SUNSHINE* 2年のMy Project 6を学習する際に扱うか，令和3年度の新学期などに文科省教材*Bridge*を使って措置する。

　 　☐ How boring!（現行2年My Project 6 （p.107））

・Whatを使った感嘆文は，新*SUNSHINE*の3年で出るので，令和3年度に扱う。もっと早い時期に扱っておきたい場合は，文科省教材*Bridge*を使って措置する。

 　 ☐ What a helpful lion! （3年Further Reading 2（p.115））

**●主語**＋**動詞**＋**間接目的語**＋**that節**［**wh-節**］

・新*SUNSHINE*の3年で基本文として取り上げられているので，措置の必要はない。

☐ He told me that he would take it to the teacher’s office. （3年PROGRAM 2 Scenes 3）

☐ Can you tell me where she is? （3年PROGRAM 2 Scenes 2）

**●主語**＋**動詞**＋**目的語**＋**補語**（**原形不定詞**）

・新*SUNSHINE*の3年で基本文として取り上げられているので，措置の必要はない。

☐ Hot milk makes you sleep well. （3年PROGRAM 3 Scenes 3）

**●主語**＋**be動詞**＋**形容詞**＋**that節**

・新*SUNSHINE*の3年で基本文として取り上げられているので，措置の必要はない。

☐ I’m afraid that it will rain. （3年PROGRAM 1 Scenes 3）

**●現在完了進行形**

**【令和2年度1年生（＝令和3年度2年生）への措置】**

・新*SUNSHINE*の2年で基本文として取り上げられているので，措置の必要はない。

☐ We’ve been waiting for half an hour. （2年PROGRAM 8 Scenes 2）

**【令和2年度2年生（＝令和3年度3年生）への措置】**

・新*SUNSHINE*では，「現在完了形（継続・経験・完了）」，「現在完了進行形」ともに2年生に配当されている。そのため，令和2年度2年生（＝令和3年度3年生）の生徒は，この2単元を措置する必要がある。

・「現在完了形（継続・経験・完了）」の措置は，現行*SUNSHINE* 3年のPROGRAM 1, 2，英語のしくみ①をコピーして行うと効率がよい。扱う時期としては，令和2年度に2年生の全単元の学習を終えたあとにPROGRAM 13として扱うか，令和3年度にPROGRAM 0として扱うことが考えられる。

・「現在完了進行形」は，新*SUNSHINE*の3年で出るので，令和3年度に扱えばよい。または，文科省教材*Bridge*を使って措置する。

☐ I’ve been waiting for that word. （3年PROGRAM 1 Think 1）

**●仮定法**（基本的なもの）

・新*SUNSHINE*の3年で基本文として取り上げられているので，措置の必要はない。

☐ If I were you, I would ask someone to help. （3年PROGRAM 7 Scenes 1）

☐ If I had some money, I would buy some cakes. （3年PROGRAM 7 Scenes 2）

☐ I wish I had a camera with me. （3年PROGRAM 7 Scenes 3）

 **4.　新事項以外で措置の必要なもの**※英文は新教科書に掲載されているもの

**●There is[are] ~.の文**

・新*SUNSHINE*では1年生に配当されているので，令和2年度1年生（＝令和3年度2年生）の生徒は措置する必要がある。〈There is ~.〉の文は，新*SUNSHINE*の2年PROGRAM 2のScenes 3で出るので令和3年度に扱えばよい。複数の文についてもそこで併せて指導する。

☐ There’s some garabage here.（2年PROGRAM 2 Scenes 3）

**●過去進行形**

**【令和2年度1年生（＝令和3年度2年生）への措置】**

・新*SUNSHINE*では，「過去進行形」は1年生に配当されているので，令和2年度1年生（＝令和3年度2年生）の生徒は措置する必要がある。新*SUNSHINE*の2年PROGRAM 1のScenes 3で接続詞whenを学習する際，英語のしくみを参照させるなどして扱う。

☐ When I got home, my sister was reading a *manga.*

（＝My sister was reading a *manga* when I got home.）（2年PROGRAM 1 英語のしくみ）

**●主語＋動詞＋how to ~**

**【令和2年度2年生（＝令和3年度3年生）への措置】**

・新*SUNSHINE*では，〈how to ~〉は2年生に配当されているので，令和2年度2年生（＝令和3年度3年生）の生徒は措置する必要がある。しかし，新*SUNSHINE*の3年で出る〈how to ~〉の文はおもに間接目的語を伴っている。〈主語＋動詞＋how to ~〉の文を扱う場合，現行SUNSHINE 3年のPROGRAM 3-2，英語のしくみ②をコピーし，令和2年度に2年生の全単元の学習を終えたあとか，令和3年度の4月などに措置するとよい。

**●現在完了形（継続・経験・完了）**

**【令和2年度2年生（＝令和3年度3年生）への措置】**

・上記「3. 新事項の指導計画例」の「現在完了進行形」の項を参照。